

三貨備覽

乾

和	書	門
三	一	四
一	三	〇
九	二	〇
冊	架	函
類	號	類

38

庫	文	閣	内
一	三	三	和
八	四	四	書
二	一	一	類
函	冊	號	類
架	冊	號	類

(一)

46

陽

和

和

書

三

一

四

一

號

史

百

六

藏書第

三

冊

之

一

村

南

大

一

號

内	閣	文	庫
番	號	和	31441
冊	數	2	(1)
函	號	182	38



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

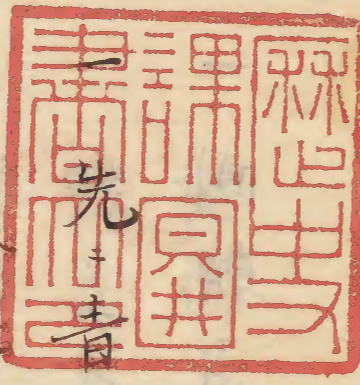
Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak



綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり



木氏ノ國家金銀錢譜アリ遺漏多カ為

今此ニ因テ補正ヲ加フ尤考據ナキモノハ除テ載



載ル所年歴ノ迄右ニ拘ラス國朝ノ通用

一世ニ流布スル所ノ一枚掲年代記ト云フモノニ出ス所

ノ金銀錢鑄造并ニ通用ノ年月トハ大ニ違アリ今

正史ニ依テ年代記ニ拘ラス



一 神祖未タ一統シ玉ハサリシ時已ニ諸國各金銀ヲ鑄テ
 通用スルヲアリトイハトモ記傳ナキ故詳カラス前後
 ノ次序迄古ノ年歴モ知ルハカラス故ニ金ハ形ヲ以テ
 類ヲ分チ銀ハ品ノ鮮ヲ以テ混スルマニ出ス又天正
 ノ頃鑄ルモノ後藤氏ノ花押アリテシカモ今ノ楮
 形ニシテ太閤秀吉ノ命ナルヲ知ルヘシト云ハトモ亦
 前後ノ次序明カナラス故ニ是亦分テ天正通用
 類トス

一 國朝ニ用ル所ノ大判及ヒ通用ノ小判小粒ノ輕重ハ

權衡ヲ以テ知ルヘシトイハトモ毫釐權衡ノ及ハセルニ
 至テハ蓋シ官家ノ秘スル所アラシ故ニ權衡ノ得ル所
 ニ依テ毫釐ヲ明ニセス タトハ文金小判壹兩ノ重サ三錢五分
 戴釐戴毫ナラシ三錢五分ト記ルスカ
 如シ其他是ニ依テハシ 若シ知ル人有トモ真ヲ毫釐ニ責ルコトナ
 カレ

一 國朝以前通用ノ金總テ重サノ定アルヘシト雖モ今
 權衡ノ得ル所ニ從フ又壓勝品玩物品ノ如キ
 ハ元輕重ノ量ニ拘ラサルヘシ故ニ十二支小判花降
 小判ノ如キ數アルモノハ各輕重ノ差ヒアリ共ニ權衡

ニ因テ重サヲ記ストイ一トモ見ル人心ヲ用ユヘシ

一 正續編トモニ圖スル所ノ金銀ハタ、形象ヲ摸スル
ノミナリ錢文ニ至テハ正續編トモニ正錢ヲ撮寫シテ
秋毫ヲ違ルコトナシコレ寛永錢類多カ為ナリ見
ル人心ヲ用ユヘシ

一 輕重ノ量 本邦四錢ヲ以テ壹兩トス又銀ノ量ニ
ハ今四錢三分ヲ用ユ故ニ銀壹枚ト云フモノ四十三
錢便チ銀十兩ナリシカルニ大判ノ重サ四十四錢
有テ十兩ト云フトキハ四錢四分亦壹兩ナリ如此

本邦壹兩ノ重サニ異リアル故ニ今重サ幾兩ト云
フニ漢土ノ量ニ從テ十錢ヲ以テ壹兩トスタトハ
大判重四十四錢ナルトキ四兩四錢トスルカ如シ他
是ニ倣フヘシ

一 歟ノ字ヲ以俗ニ銀ノ量トスルモノハ誤ナリ歟ハ漢土ニ
テモ俗ニ用ユル錢字ノ省字ナリ故ニ今歟ノ字ニ錢
字ヲ用ユ歟ヲモンメトヨムハ錢一文ノ重サト云フ
コナリ依テ今歟ノ字ヲ錢ノ字ニ書ス

一 鑄ノ字ヲイルトヨムハ訓ナリフクトヨムハ近世ノ俗

語ノヨミナリ此書ノウチニハ鑄ノ字ヲイルトモ
ヨミ多ハフクトモヨムナリフクトハモト吹ト云フ心
ナレトモ吹ノ字ヲ用ルトキハ假字ニテ書ク心ナル
故用ヒスタト一ハ韃ヲ吹子ト書キ蘿蔔ヲ大根
ト書クハ假字ヲ用タルナリ世ノ人イルトフク
ハ別字ト心得テ吹ト云フ字ヲ用ル者アル故ニ
此條ヲ擧ク

一 珍藏スル所ノ金銀ヲ包タル舊紙ニ書付タル年
號傳説等本據ノ記録ナシトイハレ考ニ備

フヘシ故ニ亦廢セスレテ記スルモノアリ

凡例終

三貨備覽正編

國朝通用金類

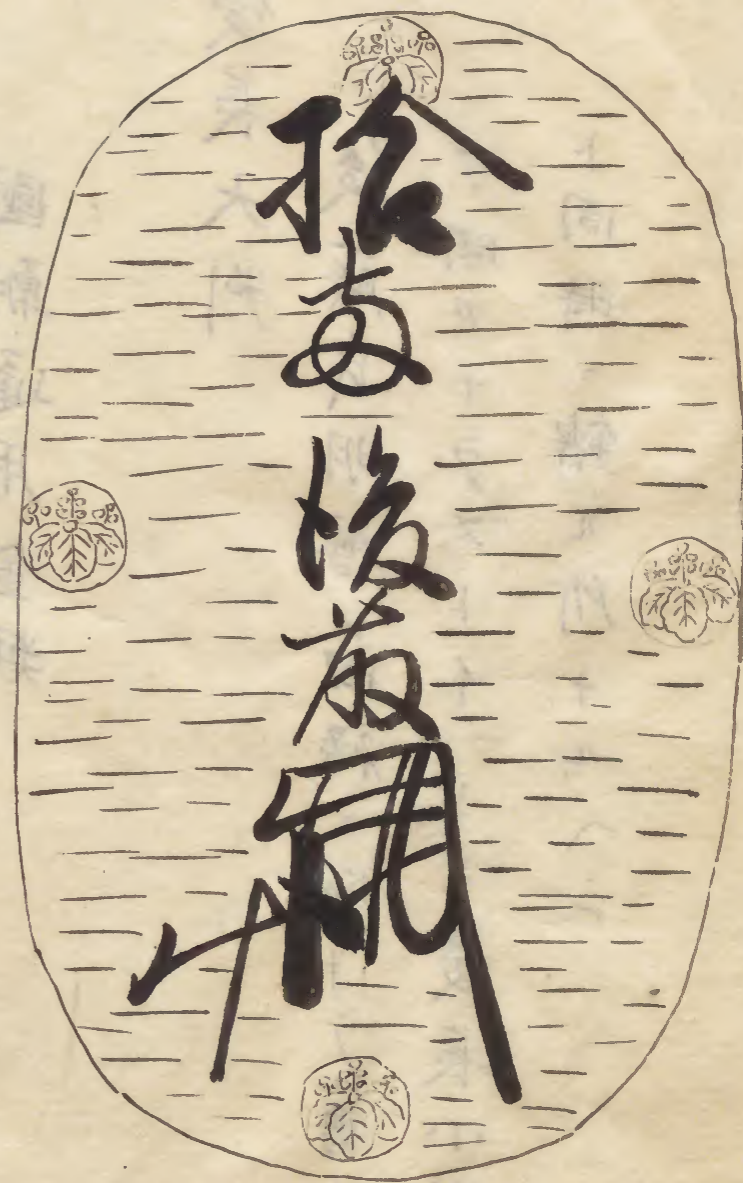
横山潤 輯正

慶長大判

後藤氏明曆ノ回祿ニ罹リテ舊記焼失シ
テ明カナラストイヘトモ慶長小判壹分判
ト同時ニ鑄ル所ナルヘシ

上

面



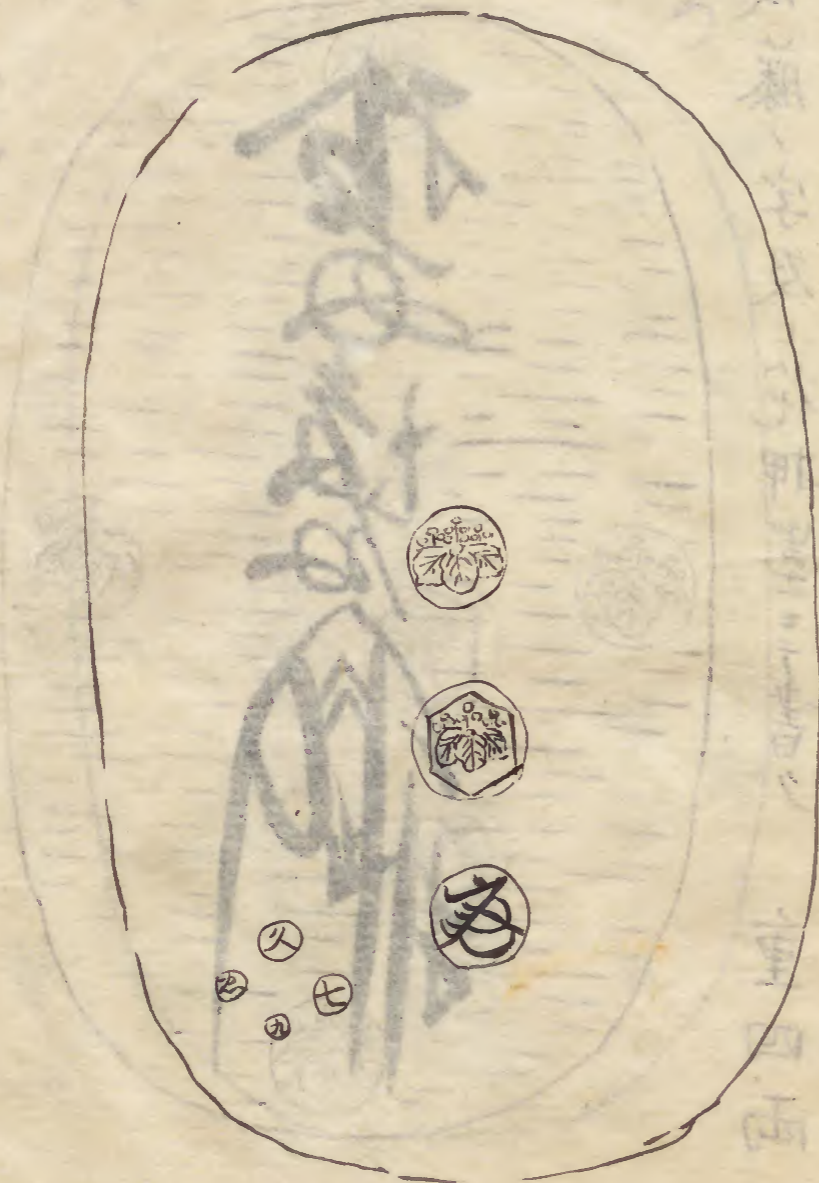
慶長六年辛丑鑄ル

重四兩四錢

幕目ヲ打タル上ニ四所ニ丸ノ内ニ桐ノ極印ヲ打拾兩後
 藤ノ字及ヒ花押墨ニテ書ク下モコレニ倣ヘ

上

背



背砂層ニテ圖ノ如ク極印アリ

同筵判大判

筵ハ國俗竹葉ノ二字ヲ合テ小竹ノ義トス今俗ノ
唱呼ニ從フ

上
ろ

面

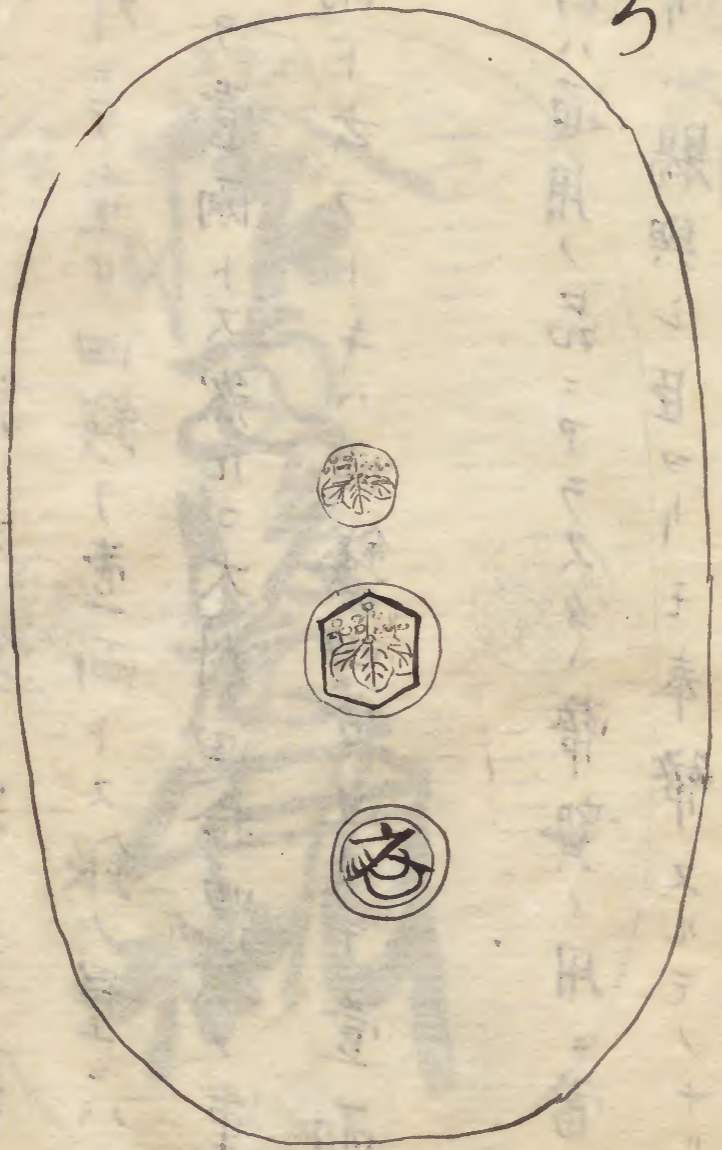


拾兩後藤ノ字及ヒ花押墨ニテ書ク

重四兩四錢

上
ろ

背



背上ニ同シ上ノ慶長大判同物ナリタ、墨書ノ文
字及ヒ花押甚草卒ニテ花押竹葉ニ似タル故

俗呼テサ、判トス按ルニ上ニ出タス慶長大判ヨリハ此
筈判ナレモノ先出ナルヘシ北背ニ漆極印モナク墨書
モ甚草卒ナリ漸ク末ニ至レハ精キ事知ルヘシ

本邦ニテ重サ四錢ヲ壹兩トス銀ノ量ニハ重サ四錢
三分ヲ壹兩トス然ルニ大判四拾四錢ノ重サアリテ
拾兩ト云フトキハ四錢四分ヲ以テ壹兩トスルニ似
タリ

大判ハ通用ノ品ニアラスタ、幣贄ノ用ニ當ルナリ
君ヨリハ賜與シ臣ヨリモ奉幣スルモノナリ

元禄大判

上
は

面



元禄八年乙亥鑄ル

重四兩四錢

享保十年乙巳鑄ル八千枚ニ限ル

重四兩四錢

面

に^上

新金大判



背

は^上



慶長六年辛丑鑄ル

重四錢八分



背

上
ほ

面

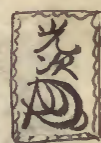


慶長小判

背

上
ほ

面



同小粒

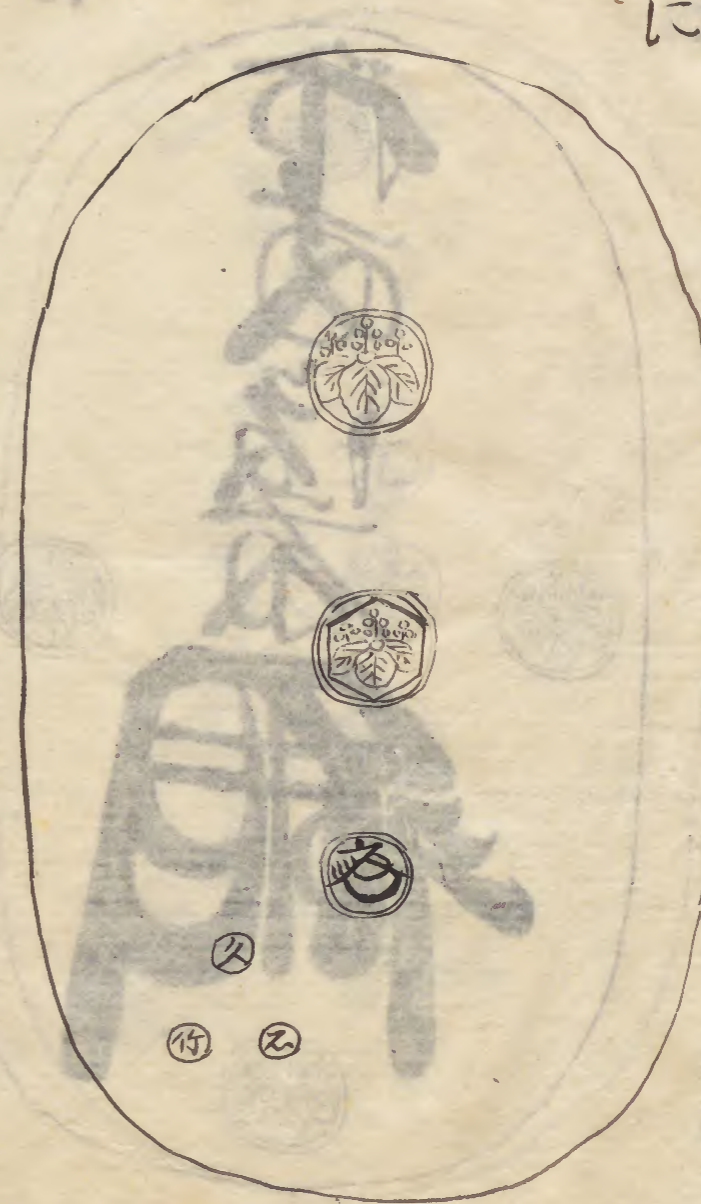
即壹分判十リ四ツヲ
以テ小判壹枚ニ換ル
下コレニ倣ヘ

重壹錢貳分

背

上
に

厚廿ノ側ニ細文アリ



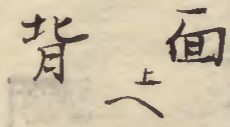
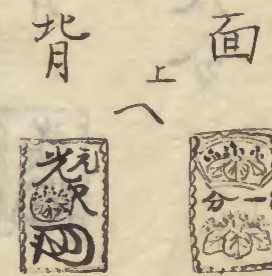
如此

元禄小判



同小粒

即壹分判



重壹錢貳分

同貳銖判

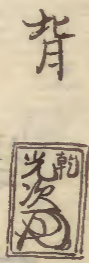
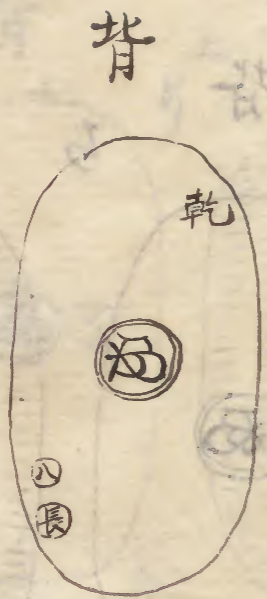
重六分

重四錢八分

元禄八年乙亥小判壹分判鑄元同十年丁丑貳銖判鑄元

乾之字小判

同小粒



重六分貳釐五毛

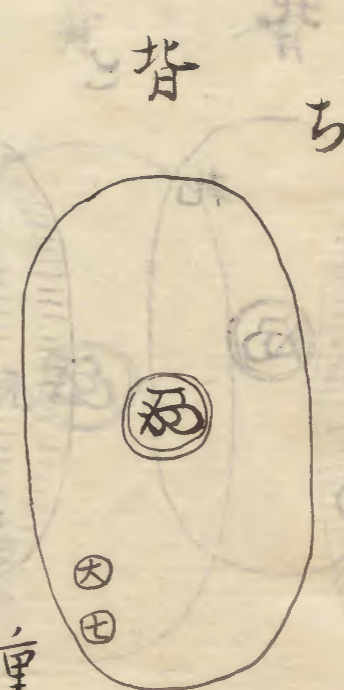
重貳錢五分

寶永七年庚寅鑄元

新金小判



同小粒



重壹錢貳分

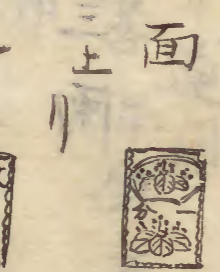
正徳四年甲午鑄ル新金小判小粒トモ慶長金
ト混テ通用スハキ命アリ又乾金壹兩ヲ以テ新

重四錢八分

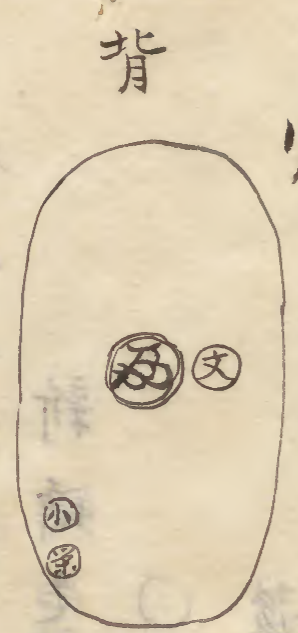
金ノ貳分ニ通用スハキノ命アリ

又金小判

同小粒 即壹分判ナリ



重八分七釐五毛



重三錢五分

元文元年丙辰鑄ル

通用金改鑄舊新更替數量

一 慶長金百兩是ニテ通用

新鑄是時ヨリ通用

○元祿金百壹兩ニカユル

後 百三兩

又後

百拾兩

一 元祿金百兩是ニテ通用

新鑄是時ヨリ通用

○乾字金百貳兩貳分ニカユル

已前通用

慶長金百兩ヲ

乾字金百貳拾兩ニカユル

一 乾字金百兩是ニテ通用

新鑄是時ヨリ通用

○享保金五拾兩ニカユル

已前通用

慶長金百兩ヲ

享保金百兩ニカユル慶長享保同數更替

已前通用

元祿金百兩ヲ

享保金五拾壹兩壹分ニカユル

一 享保金百兩是ニテ通用

新鑄今時通用

○文字金百六拾五兩ニカニ

已前通用

慶長金百兩ヲ

文字金百六拾五兩ニカニ同保金

已前通用

元禄金百兩ヲ

文字金凡百三兩餘ニカニ

已前通用

乾字金百兩ヲ

文字金凡七拾八兩餘ニカニ

慶長本ノ字壹分判

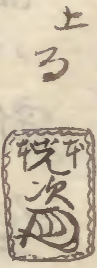
慶長壹分判ノ背ナリ面ハ慶長壹分判ト

異ナシ故ニ圖セズ

斤木ノ字



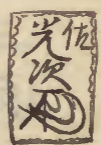
兩本ノ字



右ハ通用ノ慶長金ノ中ニアリ

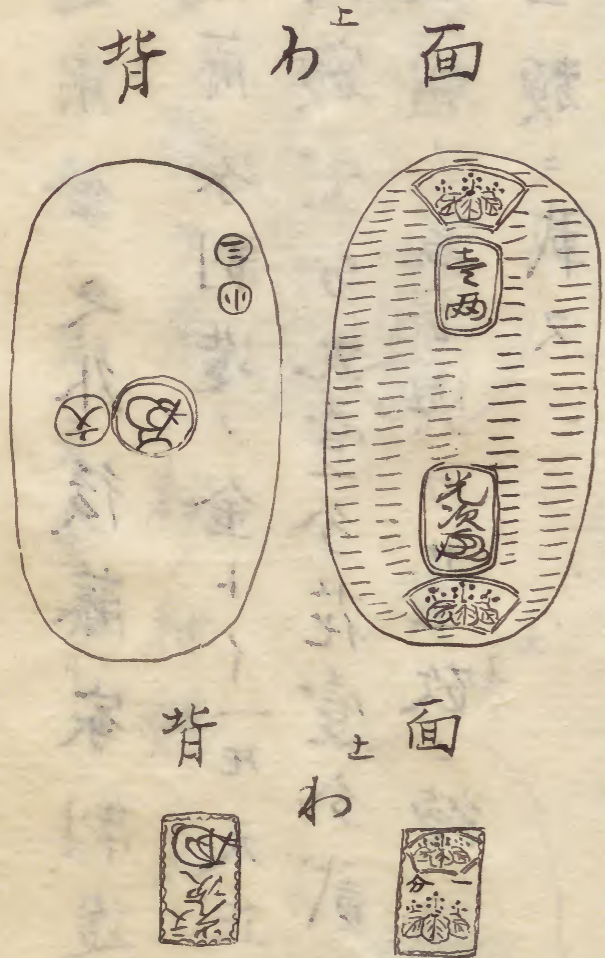
新金 佐ノ字小判 同小粒

面ハ新金ト同シ故ニ圖セス



右通用ノ新金ノ中ニアリ佐渡ニテ鑄ル所ト云フ

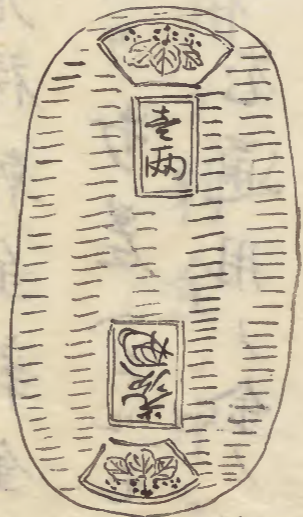
慶長元禄乾金新金文金トモニ小判小粒背
 面極印ヲ打差(タルモノアリ俗ニ逆小判逆壹
 分ト云フ)通用ノ金ノ中ニ混シアリ今一ツヲ舉
 ヲ他ハ倣ヒ知ルヘシ



國朝通用金之外後藤家製造金類

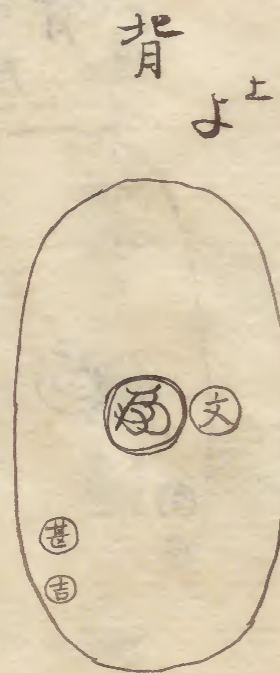
後藤家製造ノ金トイハ天正大判及ヒ小判額壹分丸壹分花壹分貳分判等ノ類國朝ノ事ニ與ラサル故ニ續編天正通用金類ニ載ス

万兩頭



右ノ金ハ小判一萬兩造ルトキ壹兩作ルト云フ故ニ万兩頭ト云フトイリ然レトモ今考ルニ甚タ希シテ万兩ニ壹兩得難シ疑ハ工人ノ戲ニ作ル所ナルヘシ予新金小判ヲ珍藏スルノニ其他未見

韃 栴 荷 小 判

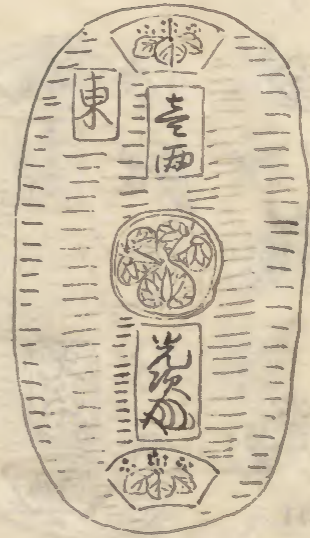


右ノ金ハ韃ヲ祭ル祠ノ神體ニ工人私ニ作ル所ト云フ左モアルヘシ即文金ナリ

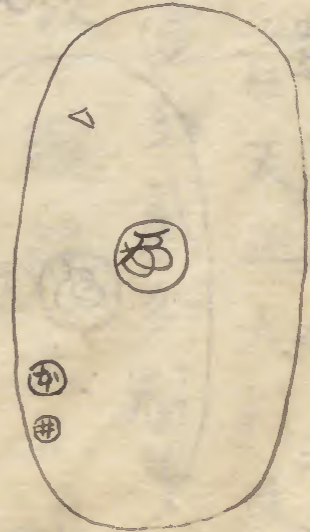
武藏小判

重四錢八分五釐

上
た
面



上
た
背



右ハ慶長小判ノ下靴ナリト云フ此時種ニ鑄テ

上覽ニ入レテ後慶長金ノ極印ヲ定ト云フ下

ノ德乘小判ト云フモ其一種ナリト云フ後藤家

記禄ヲ焼失セシ故詳ニセズ

德乘小判

重四錢八分五釐

上
れ
面



上
れ
背

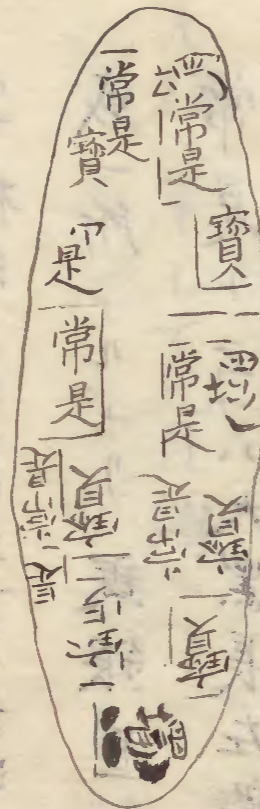


右四種通用ノ品ニ非ストイハレ 國朝ノ通用

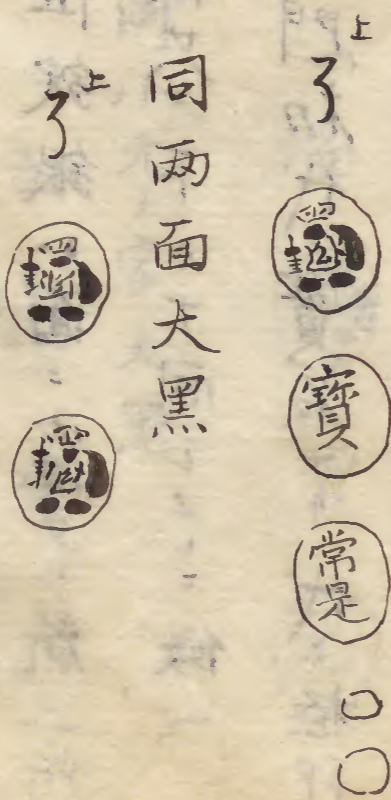
金ノ事ニ係ル故ニ後ニ附ス

國朝通用銀類

慶長錠銀



同豆板



慶長六年辛丑五月始テ鑄ル輕重大小定ラズ錠銀
 八四十三錢ヲ以テ壹枚ト定ムル故錠銀重廿足ラサル
 モノハ豆板ヲ足シ加テ四十三錢ニナレテ壹枚包ト云フ
 重廿餘ルモノハ三枚或五枚包ノトキ大小合テ都合壹

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '下乾' and '此野'.]

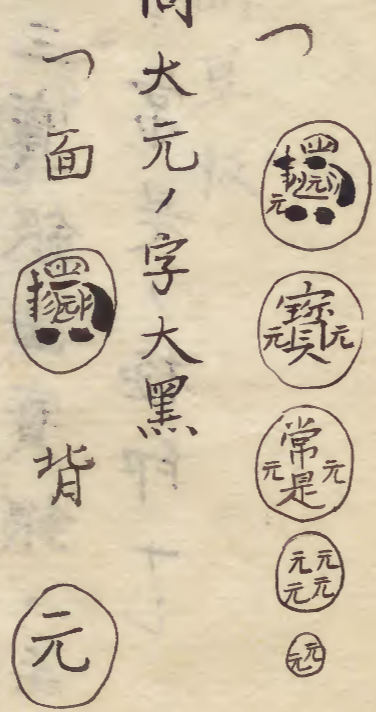
枚四十三錢ニ當ル此ナリ豆板ハ二三分ノ重サヨリ五錢
 拾錢分釐アリテ定ラスホニナクシ倣へ制作ハ錠銀豆
 板トモ鑄タルマニテ厚サ二分ニ近シ面大黒及ヒ文字ニ
 十極印ナリ石ノ上ニテ極印ヲ打故ニ背ハ石目肌ニテ文
 字極印ノタツヒス一テナシ但錠銀ハ面ニ空窪タル所ニ所
 或一所アルナリ錠銀豆板若下目大同シコレニ倣へ
 常是ト云フハ大黒長左衛門初代ノ實名ナリ代ニ極印
 ニ用ユ
 又豆板ニ西面大黒ナルモノアリ

元禄錠銀



元禄八年乙亥九月鑄ル

同豆板



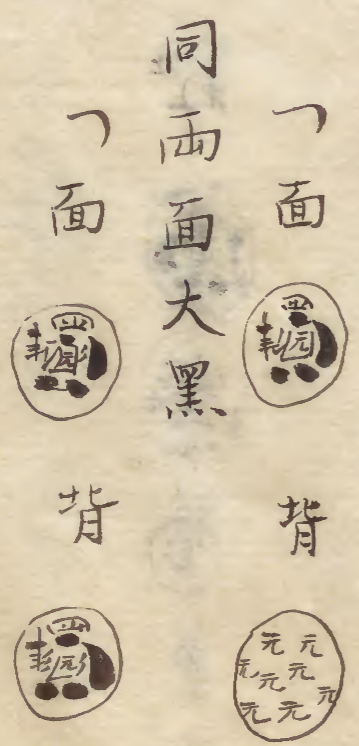
同大元ノ字大黒

十二大黒銀



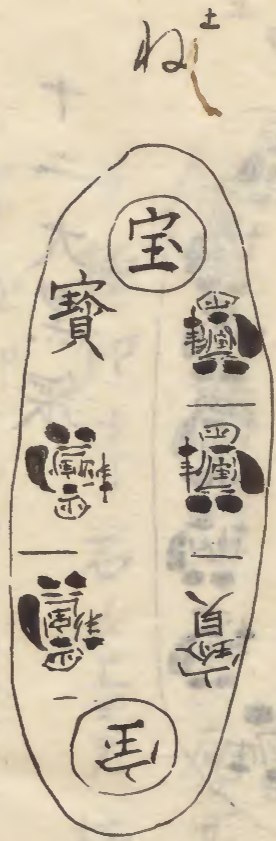
十二大黒ト云フ錠銀アリ權貴ノ好ニ依テ作ルト云フ

同小元ノ字大黒

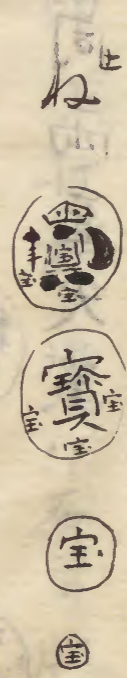


同西面大黒

寶永錠銀



同豆板



寶永三年丙戌六月鑄ル世ニツ宝銀トモ云フ

寶永銀ヨリ下モ中銀三寶銀四寶銀ニ至ル

ニテ關文右衛門鑄ル故ニ常是ノ極印ナシ

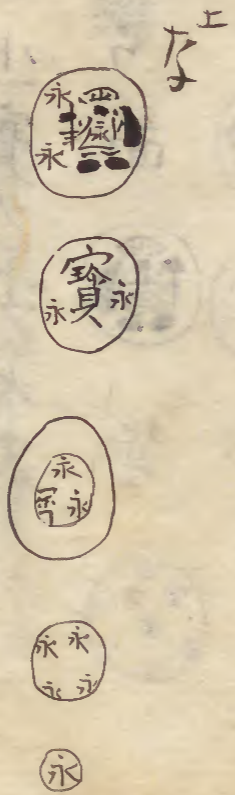
元禄延曆

同豆板

中銀錠銀



同豆板



寶永七年庚寅三月鑄ル世ニ永ノ字銀トモ云フ

三ッ寶錠銀



同豆板

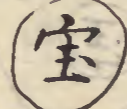
寶永七年庚寅四月鑄ル

大寶ノ字大黒

面



背



小寶ノ字大黒

面



背



両面大黒

面



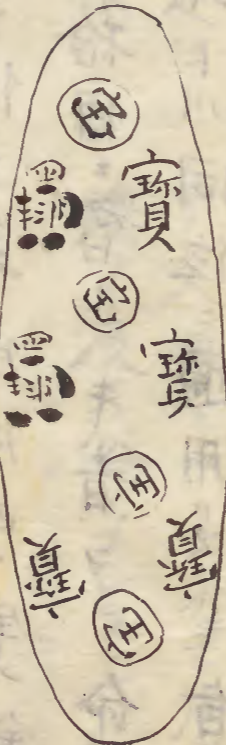
背



四ッ寶錠銀

同豆板

正徳元年辛卯八月鑄ル



二ッ寶銀極印寶之字

即寶字銀也

三ッ寶銀極印寶之字

宝

宝

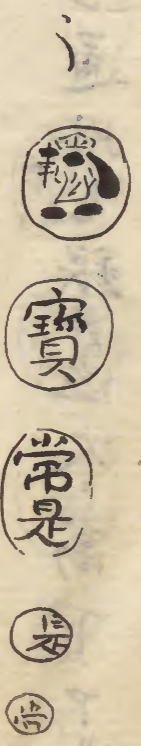
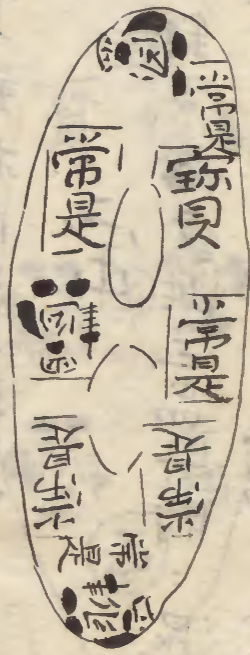
四ッ寶銀極印寶之字

宝

中録ヲ除テ此三品一時ニ混シ通用ス銀ノ位大ニ高下アリ
通用止ニ至テ民始テ分チ足ラ知ル享保七年壬
寅四ッ寶銀ノ通用停止ニ命ラル

新銀錠銀

同豆板



正徳四年甲午鑄ル

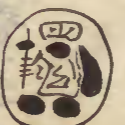
両面大黒

享保中通用スルニ依

一面



背

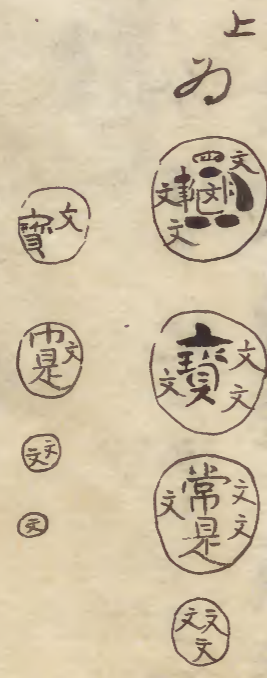
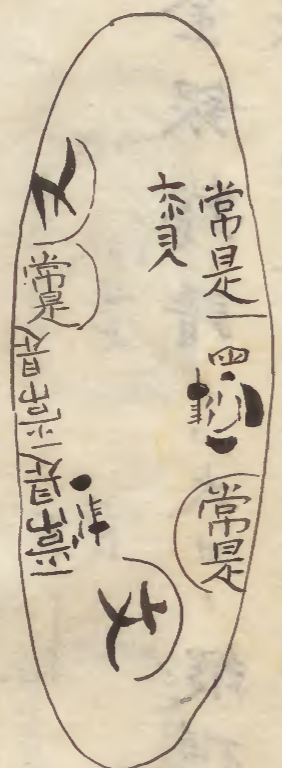


テ世ニ享保銀ト云フ

享保三年戊戌四ツ寶銀壹貫目ニ此新銀貳百五拾目ニ替ルハキ旨ヲ命セラル又慶長銀ト此新銀トハ同位ニ通用スハキ旨命セラル此時正徳新金及ヒ新銀ハ慶長ノ金及ヒ銀同位ノ通用ナリ

文銀錠銀

同豆板



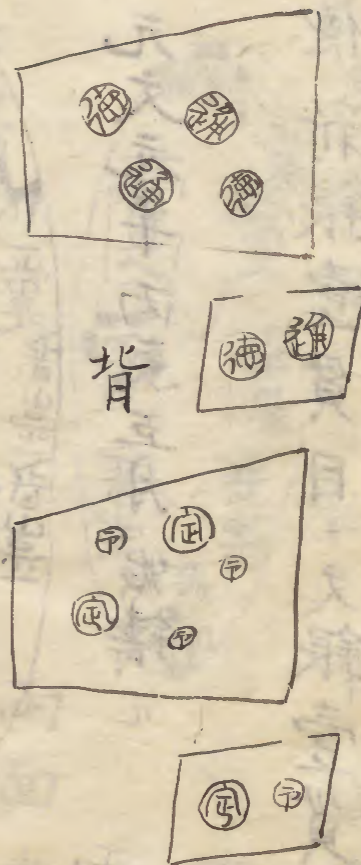
元文元年丙辰五月始鑄ル

両面大黒

正徳新銀壹貫目ニ文銀壹貫五百目ニ替ルハキ旨命セラル

佐渡印銀

上
口
面



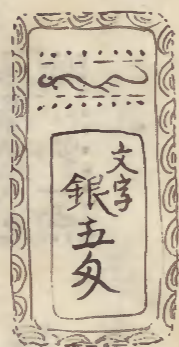
寶曆八九年ノ頃マテ
佐渡一國ニテ通用ス
重壹錢ニ寛永錢二十
七文ニ當ツ

金銀錢譜ニハ大サノ縦横ノ分寸ヲ記シタレトモ印
銀ハ棹金ノ小口ヨリ切タルモノノ故棹金ノ廣狹ニ
因テ大小アリ又輕重ニモ不拘今ノ豆板銀ノ大小
輕重アルカ如シ

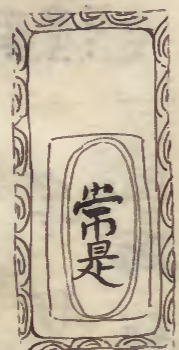
五匁銀

明和二年乙酉鑄ル重五錢即千文字銀同位
ニテ通用モ文字銀五錢ニ遣フ甚不便利ナル故久シ
カラスシテ廢ス通用止ノ令ハ其後ナシ自ラ止ム

上
口
面



背



側

上下

左右

面文字銀五匁ノ文字ハカリ極印背常是ノ二字極
印餘ハ鑄モノナリ四方ノ小口極印如此

貳銖銀

安永元年壬辰鑄ル重貳錢七分

面

以南鑄金
換小判兩

背

銀座
是常

分銅ノ傍ニアル小キ定ノ
字打入極印ナリ其外
ハ兩面トモニ打出シ凸
字ナリ

右ノ銀文金壹兩ニハツ壹分ニ二ツヲ換フ銀ニ
シテ銀ノ通用ニアラス金貳銖ノ通用ナリ

國朝通用錢類

慶長通寶

神祖已ニ國ヲ定メ玉ヘル後ニ鑄タル所ナルヘシ然レトモ

傳記明カナラス合考ルニ桂秀樹ト云フ人何ノ記

傳ニ依シニヤ南嶺子ト云フ書ヲ著シテ其中ニ云フ慶長

十一年丙午十二月八日慶長通寶錢ヲ鑄テ永樂通

寶ノ通用ヲ禁セラレ此ヨリ先永樂錢ト鐸錢ノ俗字

ナリビタトヨム
下ニ説アリ 撰ニ甚タシク市中常ニ鬪争々ヘス故ニ
禁ホセラル此時永樂錢ハ鑄匠買集テ銷鑠シテ器ト
ナスト云フ又江戸名勝志ニ慶長十三年永樂錢ヲ
停止セラルトアリ 永樂錢始テ渡来并ニ通用ノ
事 國朝以前ナルヲ以テ續篇ニ出ス

總錢

總ノ字ハ俗字ナリビタトヨム薄小ノ錢ヲ指テ云フ
便チ惡錢ト云意ナリ今考ルニ慶長錢ノ前ニモ天正

文祿錢ヲ鑄ルトイハトモ 誠ニ今ノ錢ノ千万ノ一モア
ニサレハ今世遺ルモノ一希ナリ然レハ何ノ錢ヲ總ト
名付ルヤト云フニ 總トハ永樂錢ノ美ナルニ對スルノ名ニ
テ乾元大寶ヨリ以來天正ヨリ以前天下通用ノ錢ナリ
是本邦ノ鑄ル処ニ非スシテ唐宋元明ノ舊錢ヲ
雜一用ヒタリ是ヲヒタ錢ト云ヒナリ 共ニ數十種アリ是
ニテ國用足りシト見ヘタリ今モ通用錢ニ多ク雜レリ
或ハ云フ總錢ハ奸鑄私造ノ錢ナル故薄小ニシテ鉛
錫等ヲ用ルモノナリト云フハ甚澁説ナリ別ニ有ニア

ラス古代ノ錢ヲ云フナリ。猶慶長錢元和錢ヲ鑄シ
頃マテハ鏝錢ヲ多ク用シト見ヘタリ寛永錢ノ年々
多シ至テマシ一用ユトイ一トモ舊時ノ多シ似ス又鹽川氏
ノ說ナリトテ或云フ永樂錢ト鏝錢トノ撰ミアリテ安
カラサリシ間ハ天文十九年ヨリ慶長十年マテ五十七年
ノ間ト云フ粗此說ニカナナリ

此ノハヤナクハ永樂錢ノ天正ニ鑄スルカ
其ノ後今世ニ至リテハ永樂錢ノ天正ニ鑄スルカ
其ノ後今世ニ至リテハ永樂錢ノ天正ニ鑄スルカ
其ノ後今世ニ至リテハ永樂錢ノ天正ニ鑄スルカ

元和通寶

銅錢皆

上
ま

上
ま

元和中ニ鑄ル所ナリ銀錢銅錢二種ナリ

寛永通寶

寛永十三年丙子五月始テ鑄ル

江戸淺草橋場

- 秋田屋 小左衛門
- 末吉 與右衛門
- 丸太屋 文右衛門

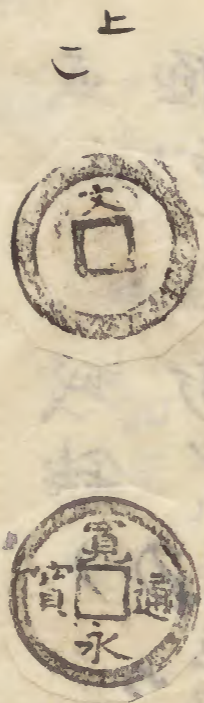
同錢

江戸芝新錢座

麩屋 又右衛門
郡司 兵右衛門

寛永十三年丙子鑄ル面文寛永ノ永ノ字永ト如此書
シコレヲニ水ノ永字ト云フ背文穿下ニニノ字アリ又背文穿
上ニ星アリ或ハ上下左右トモニアリ都テ四品アリ又穿ノ
上下ニ十三字有モノアリ至テ希ナリ此ハ千何レカ比
叡山天海僧正ノ書ナリト云フ

文字錢



寛文八年戊申ヨリ天和三年癸亥ニ至テ十六
年ノ間コレヲ鑄ル俗間ニ京師ノ大佛ヲ毀テ鑄ル
ノ説一定ナラストイハトモ今テ正史ヲ考ルニ背文ニ文ノ
字アルモノ大佛ヲ毀テ鑄ル所ナリ松平伊豆守信綱
老中ノ時ナリ

吳服師加役

後藤縫殿助

茶屋四郎二郎

龜屋源太郎

三島吉之進

上柳平左衛門

茶屋長曾

江戸龜井戸村

或説ニ此錢鑄終ル時背ノ左右ニ皆濟ノ字ヲ
極印ニテ打タルト云フ今希ニ見ル事アリ古錢
好事ノ人宇野氏ナル者云フ予此錢アリ背文

穿ノ左右ニ行書ニテ倒ニアリ楕形ノ中ニ取濟トアリ
皆濟ニハアラス

一説ニ元禄四年辛未京都ニテ錢ヲ鑄ルト云フ未詳

新錢

元禄十年丁丑ヨリ寶永元年甲申マテ

鑄ル

江戸龜井戸村

丁子屋 味体

神田屋 孫八

新錢

元禄十二年

己卯四月京都七條川原ニテ鑄ル錢

摸範長寄屋不舊ノ書ナリ不舊初ノ名忠七又四兵衛

人ナリ世コレヲ志頭摩此時ノ願人請負人等詳ナラス

寶永大錢

元禄十二年

寶永四年丁亥ヨリ同五年戊子ニ至ルマテ京

都七條ニテ鑄ル此大錢ハ寛永通寶錢ノ十錢ニ當

ツ日本古今大錢ヲ鑄ルノ初ナリ摸範長寄屋不

舊書ナリ江戸名勝志ニ寶永五年戊子大錢

ヲ鑄ル同六年停止ニナルト云ヘリ



寶永五年戊子ヨリ正徳二年壬辰マテ鑄ル

新 丸屋座ト云フ

江戸龜井戸村

新 錢

山本三郎兵衛
樋口 吉兵衛

正德四年甲午鑄ル同年九月止ム

江戸龜井戸村

中島 喜左衛門
吉澤 吉兵衛

新 錢

耳白錢ト云フ濶縁ナリ

上
あ

正德四年甲午ヨリ享保三年戊戌ニテ鑄ル運上

ヲ免セラル面文文錢ト同シ

吳服師加役

上ノ同年ニ鑄ル所中島吉澤ノ

後藤 縫殿助

兩人止ラレテ五人ノ吳服師ニ

茶屋 四郎二郎

命セラルモノナルニ依テ即前

ノ鑄所ニテ鑄ル

龜屋 源太郎

三島 吉之進

茶屋 長曾

右ノ錢大形小形二品アリ或ノ云フ大形錢ヲ享保ノ
初ニ鑄ルト云フモノ即チ是十丹耶

佐字錢

正德四年甲午ヨリ同五年乙未十月ニテ鑄ル

江戸十軒店

絲屋 八左衛門

佐渡國相河錢座

又淡河トモ云フ

新錢

享保十一年丙午ヨリ同十七年壬子ニテ鑄ル

橋本 平七

吉野 十五郎

野田 三郎兵衛

大河原 喜平治

中西 五郎七

江戸十萬坪

新錢

享保十三年戊申ヨリ同十五年庚戌ニテ鑄ル

大坂道頓堀之裏
難波村領錢座

中西 忠兵衛
丁子屋 喜兵衛
島屋 嘉兵衛

社叅錢



大形徑九分半 中形九分 小形八分半

有徳廟日光

御社叅ノ時

命メ鑄サセラル金

地錢砂利錢等アリ

仙字錢



享保十三年戊申ノ年ヨリ同十七年壬子ニテ鑄ル
百錢ヲ繫クモノ兩端ヲ背文仙字アルモノニテ挾
ムト云フ此時鑄ル所コトクク背文仙字アルニ非ス

江戸芝門前

瀬川 八十治

田中 惣七

家城 太郎治

奥陸國仙臺石之卷

錢座

十字錢

山字^上少

元文元年丙辰五月十五日鑄錢ノ命ヲ蒙ル

江戸本所四ツ目

橋本 平七郎

同大傳馬町三丁目

中西 五郎兵衛

同深川十万坪

千田 庄兵衛

江戸深川十万坪錢座

右ノ錢モコトク背文十字ノアルハ非ス今見ル所希ナリ

考ルニ鑄ル時迄フシテ希ナルモノハ壹貫ニ錢又八十貫

ニ錢ヲ鑄タルモノナルヘシ種錢縁ニ田如此極印アリ

新錢

元文元年丙辰ヨリ同三年戊午ニテ鑄ル

山城國淀領鳥羽横大路

清水 清右衛門

近江屋小四郎

新錢

元文元年丙辰ヨリ同四年己未ニテ鑄ル長崎屋
不舊ノ書ノ摸範ヲ用ユ

千田 五兵衛

上下同所

小字錢

右来 新兵衛
大坂屋 三右衛門

元文元年丙辰十月廿日鑄錢ノ命ヲ蒙ル

江戸淺草仲町

野鳥 新左衛門

瀬川 八十治

江戸本所小梅村錢座

新錢

此錢銅鐵ノ二種アリ

一説ニ此年上總國猿江ニテ鑄錢アリト云フ未詳

元文元年丙辰鑄ル

紀州和歌山

土屋 市太夫
松葉屋 伊兵衛
熊野屋 平兵衛

新錢

元文元年丙辰鑄ル

紀州ウヅ中ノ島ノ

西所ニ錢座アリ

願人
永井 市兵衛

背濶縁錢

元文元年丙辰鑄ル

元文元年丙辰鑄ル
山城國伏見

願人江戸
近藤 市兵衛

長寄屋不舊ノ書ノ模範ヲ用ユ

佐渡新錢

上
点

元文中佐渡ノ國ニテ鑄ル銅鐵二種アリ官ノ鑄ル
所故ニ願人請負人等ナシ又元文第幾年ナリ
モ詳ニセズ正徳中佐渡ニテ鑄ルモノハ背文佐字如
此元文中鑄ル所ノモノハ佐如此

新錢

元文二年丁巳鑄ル

江戸龜井戸村

三木 彦右衛門

井筒屋五郎左衛門

新錢

元文二年丁巳鑄ル

下野國日光山寂光寺

相馬 徳之丞

大和屋 平八

若松屋 利右衛門

大田 宇兵衛

寛永ノ永ノ字微ク二水ノ心持アリ永如此

新錢

元文二年丁巳鑄ル

新元文二年丁巳鑄

出羽國秋田

岩井 新五郎
同 新助
見上 新右衛門
能登屋 喜兵衛
吉川 惣右衛門
福田 七兵衛
中村 三右衛門

新錢 寬永ノ永ノ字外ハ挑ル永如此
背文仙字

元文二年丁巳鑄

大田 宇兵衛
大坂屋 吉郎右衛門
大坂屋 吉郎右衛門
大坂屋 吉郎右衛門

新錢 享保中鑄ルモハハ仙字如此元文中鑄ルモハハ仙字如此
奥陸國仙臺石之卷 願人 大坂屋 吉郎右衛門

元文二年丁巳鑄

願人諸員人未詳

鐵錢 北文川字

元文二年丁巳鑄

江戸深川扇橋小名木川座

江戸深川小名木川金屋

太田 六治郎

今世ニアル所鐵錢ハ多碎ケ遺ルモノ少シ尤遺レルモノモ
鏽ニテ背文ノ川ノ字見ヘス今希ニ銅錢ニアルモノ本範錢
ナリ俗ニ種錢又ヒナカタト云フ鑄範ノ文字ヲ檢メ官一奉
ルモノナリ

銅錢鐵錢

ナ

元文三年戊午年銅錢ヲ鑄ル同四年己未ノ末ヨリ
鐵錢ヲ鑄ル同五年庚申正月二十日初テ此鐵錢ヲ

賣出ス金壹兩ニ時ノ相場ヨリハ八十文安ノ直段ナリ
寛保元年辛巳ニテ鑄ル長寄屋不舊ノ書ノ摸
範ナリ

攝州加島村錢座

江戸 萬屋 宇兵衛
同 具足屋 六之丞
大坂 備前屋 喜右衛門

白目錢

元文四年己未二月二十日

命ヲ蒙ル

江戸深川平野新田錢座

山田 忠右衛門
中島 兵左衛門
上島 七郎兵衛

白目錢鐵錢

白目錢

元文四年己未六月アリ鑄ル

白目錢 金壹兩 = 四貫文
鐵錢 金壹兩 = 四貫貳百文

江戸本所押上村錢座

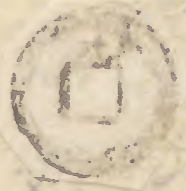
佐藤 源兵衛
水瀬 權右衛門
池田 茂兵衛

一字錢

1

銅錢鐵錢アリトキフ鑄ル年月及ヒ其地詳ナラ
ス蓋シ元文寛保ノ間ニ鑄ル所ナルヘシ

元字錢



元文五年庚申鑄錢ノ命ヲ蒙ル寛保元年辛酉ヨリ鑄ル別段御用座ニ命セラレ

諸員人銀座ヨリ加役

大坂高津新地錢座

西替

德倉長右衛門
平野六郎兵衛

足字錢

寛保二年壬戌命ヲ蒙ル

江戸本所四ツ目

橋本平七郎

同大傳馬町三丁目

中西五郎兵衛

同深川十萬坪

千田庄兵衛

下野國築田郡足尾村
錢座

鐵錢

明和二年乙酉ヨリ鑄ル後銅錢ヲ文一鑄ル

江戸本所龜井戸村

後藤庄三郎支配

兼帶惣座人中

此時ヨリ鑄錢定座ニ命セラル此後ハ諸國鑄錢
又ノ者アレハ皆此定座ノ配下ニ屬スト云フ

鐵錢

明和四年丁亥九月四日此錢出ス

後藤庄三郎支配

山城國伏見西濱座

兼帶京金座人中

此錢ヨリ後ニ鑄ル所ノ鐵錢殊ニ鐵ノ性アシキ事
甚シ元文三年ニ攝州加島村ニテ鑄ル所ノ鐵錢ハ
性大ニヨレ故ニ鐵ナレトモ金ノ音アリ其後元文四年

江戸本所押上村ニテ鑄ル所ノモノヨリシテ性大ニ降レリ俗ニ密器ノ破レタルヲ和ストモ又ハキヲ入ルトモ云フ左ニハ非ス鐵ナリトイハトモ金ノ音夕ヘテナレ瓦礫ノ音ノ如シ故ニシカ云フナリ

長字錢



上

仁

明和四年丁亥鑄ル

肥前長崎

其地町年寄中

久字鐵

上

明和五年戊子鑄ル

其地大在屋

願人 小澤九郎兵衛

常陸國水戸久茲郡太田町

千字錢

上八

明和五年戊子鑄

肥味四半丁支餘

其地四半寄中

仙臺町人

三浦屋惣右衛門

奥州牡鹿郡石之卷

鑄石四當錢

上十

明和五年戊子五月晦初テ出ス

加役

銀座惣中

年寄

平野 作左衛門

江戸深川十方坪鑄錢座

長谷川 長兵衛

尾本 吉左衛門

右ノ錢ハ通用ノ錢ノ四錢ニ當ル然レトモ文金

壹兩ノ價ニ至テハ少ノ違アリ此四當錢通用

ノ初メハ小錢ヨリハ四五十錢モ安シ後ニ至リテ

ハ四當錢却テ三四十錢モ高シ

翌明和六年鑄ルモノ背文違アリ如左

久二錢

安永三年 甲午 鑄ル

其地村役人

小澤 弥惣右衛門

常陸國水戸久慈郡太田町再鑄

仙臺通寶 鐵錢

上又

天明四年甲辰鑄

陸奥國牡鹿郡石之卷再鑄

後惣右衛門弟

三浦屋惣右衛門

船田 伊豫内

伊豫内男

船田 仁藏

右ノ錢ハ仙臺侯領地ノ内ニ限テ通用ス金壹
兩ニ此錢拾貳貫文壹分ニ三貫文ヨリ價降テ
壹兩ニ貳拾四貫文壹分ニ六貫文ニ至ル運
用甚不便ニシテ他領ニテハ更ニ用ヒス江戸ニモ希
ニ来テ通用錢一緡ノ中ニ二三錢ヲ六文ルモノ
アリトイハトモ高賈撰去テ用ヒス道路ニ擲
捨ルニ至ル仙臺ノ地ニモ使用ナラスシテ終
ニ其弊少カラスト云フ

仙臺通寶

仙臺通寶

仙臺通寶

仙臺通寶

仙臺通寶

仙臺通寶

仙臺通寶

國朝通用錢之外諸品類

寛永左挑銭



寛文ノ頃私鑄ノ錢ナリ世ニ坂本似セト云フ俗ニハ子
寛永トモ云フ永ノ字此如此錢ヲ私鑄為タル者刑
セラル後享保ノ初ニ至テ其孫ナル者祖父ノ追福ハ為
トテ此錢ヲ四方ニ需メ一錢ヲ二錢三錢ニ買取テ佛
像ヲ鑄テ江戸ノ寺院ニ納ム故ニ其後多カラスト云フ
然レトモ今モ通用錢ニマ、雜レリ此錢通用錢

ニ雜リ用ユト用イ一トモ私造ノ錢ナル故別ニ通
用ノ外ノ類ニ入ル

貞享通寶

貞享中鑄ル所シテ通用ノ品非ス夕、銀錢

ノミアリ背文甲子ノ文字アリ其他ヲ見ス
常憲廟 近臣ニ賜フ所ナリト云フ

銀代通寶

元祿十六年癸未正月伊勢屋道喜ト云フ者一錢
ヲ銀壹分五釐ヲ通用ノ願ヲ出ス大廿九分五釐重
廿壹錢六分鑄數百貳万貫文願書ノ外、或問書
アリテ問答八條アリ精銅ニ他ノ金ヲ加永々損セズ
破レス不碎不朽ノ鍛鍊ヲ加フル由テ書ス百文ハ金
壹分ニ當リ銀十五錢ニ當ル百匹百文千匹一貫文ノ

定法ニ叶フ旨ヲ和漢ノ故事ヲ引テ書ス
二字寶永

穿ノ上丁ニ寶永ノ二字ヲ書シテ左右ハ文字無シ
背ノ縁ノ四方ニ小凹圓アリ内ニ万代通用トアリ寶永大
錢ノ永久世用トアルカ如シ

此錢ハ寶永大錢ヲ始テ鑄ル時ヒ十カメニ鑄テ奉
ニナリ然ルヲ寶永通寶ト為スヘシト 命アルニ

依テ寶永通寶ノ大錢ヲ鑄ル今モ此錢希ニアリ万
代通用ノ字見ヘサルモノ多シ

四松字錢 未見

梅ノ木行辯法師ノ話ニ寶永大錢ノ前ニ篆
書ノ松ノ字四ツアル錢出タリ世ニ少シ厚クシテ銅
質美ナリ今按ルニ通用ノ錢ニ非ルヘシ

元禄大珠

カ
面

背

面

雌ナルモノニ唯五分ノ字ハカリニテ元禄大珠ノ
四字ナシ背文ナシ是亦通用品ニアラス何ノ故ニ鑄ル
ト云フコト未タ詳ニセス

永利手寛永錢 並永利手諸品

ヨ

此錢シヤリヲ以テ鑄ル今見ル所九品アリ明清ノ年跡ヲ
鑄ル其中ニ寛永通寶アリ又永利通寶ナル者アリ故ニ
俗ニ永利手ト云フ蓋シ我邦ノ鑄ル所ニ非ラス按ル
ニ琉球國ノ鑄ル所ナルヘシ中山傳信録ヲ考ルニ琉
球國ニテ平日通用ノモノハ我邦ノ寛永通寶ハ
カリヲ用ユ漢土ヨリ冊封ノ使者來リ留宿ノ中ハ別
ニ錢ヲ鑄テ一緡百文共ニ二緡ヲ合セ繫テ其間ニ
封印シテ其儘遣フト云フモノ是ナルヘシ尤錢薄小
ニシテ鉛ヲ以テ鑄ルモノナリ又近世古錢好事ノ

聖治紀年三貨係事表

子	庚辰 慶長五	天下神祖 是ヨリ 神祖御 治世 屬ス
丑	辛巳 慶長六	小判壹 判ヲ大 鑄ル 是歲
寅	壬午 慶長七	是歲 是歲 是歲
卯	癸未 慶長八	是歲 是歲 是歲
辰	甲申 慶長九	是歲 是歲 是歲
巳	乙酉 慶長十	是歲 是歲 是歲
午	丙戌 慶長十一	慶長通 寶錢ヲ 鑄ル 永樂錢 通用也
未	丁亥 慶長十二	
申	戊子 慶長十三	
酉	己丑 慶長十四	
戌	庚寅 慶長十五	
亥	辛卯 慶長十六	
子	壬辰 慶長十七	
丑	癸巳 慶長十八	長金銀 ナリ
寅	甲午 慶長十九	
卯	乙未 元和	元和 和中 通寶 ヲ鑄ル トモ イ トモ 年未詳
辰	丙申 元和二	是歲 是歲 御治世
巳	丁酉 元和三	
午	戊戌 元和四	
未	己亥 元和五	
申	庚子 元和六	
酉	辛丑 元和七	
戌	壬寅 元和八	
亥	癸卯 元和九	

者ノ奇鈔百圓ト云フ書ヲ著シテ永利手ハ本邦
 長崎ニテ元禄ノ頃鑄タルト云フハ非ナリ又永利
 様ノ外ニ琉球國冊封ノ時漢土ノ使者留宿ノ
 中遣フ錢ヲ出シタル傳信録ニ依テ臆説ヲ擧
 タルナリ

(Faint bleed-through text from the reverse side of the page)

戊五 江本所 龜井村 是歲 天昭廟 脚治世

己六 小判壹分 判字金 乾字銀 三則銀 巨板銀 出

庚七 巨板銀 出 中銀 出 永字銀 四月錠銀 巨板銀 出 又三ッ宝 銀ト云フ

辛正徳 八月錠 銀出 四ッ宝 銀ト云フ

壬二 是歳 有章廟 脚治世 龜井村 九屋 座鑄錢 止ム 又別同 錢ヲ鑄

庚五

辛六

壬七 四ッ寶 銀通用 止ム

癸八

甲九

乙十

丙十一 新金 大坂 難波 村ヲ鑄 江本所 川 十方坪 錢

丁十二 龜井村 鑄錢 有 止ム 又同 吳服 鑄錢 茶 佐渡 鑄

戊十三

己十四 大坂 難波 村ヲ鑄 仙 錢

是歳 有徳廟 脚治世

庚十五

大坂 難波 村ヲ鑄 止ム

龜井村 吳服 鑄 止ム

辛十六

江本所 龜井村 是歳 天昭廟 脚治世 仙臺石 止ム 錢

十七

十八

十九

二十

元文

二

三

四

五

寛保

二

三

小判壹分 判字金 乾字銀 三則銀 巨板銀 出 深川 十方坪 錢 再 鑄 山 城 國 鳥 羽 所 鑄 仙臺石 止ム 錢 相州 藤 尺 鑄 紀州 和 哥 山 三 錢 中 紀州 二 所 錢 鑄

江本所 龜井村 鑄錢 深川 十方坪 錢 出羽 國 秋 田 所 鑄 仙臺石 止ム 錢 相州 藤 尺 鑄

山城 國 鳥 羽 所 鑄 鳥 羽 所 鑄 止ム 相州 藤 尺 鑄 島 村 加 初 鑄 錢 野 新 田 白 目 鑄 押 上 村 白 目 錢 鑄

大坂 高 新 地 津 新 地 許 明 年 鑄 足 尾 村 鑄 下 野 國 足 尾 村 鑄

大坂 高 新 地 許 明 年 鑄

下野國 足尾村 鑄

庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	辛	壬	癸	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	甲	乙	丙	丁	戊
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
庚九	天	明	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十

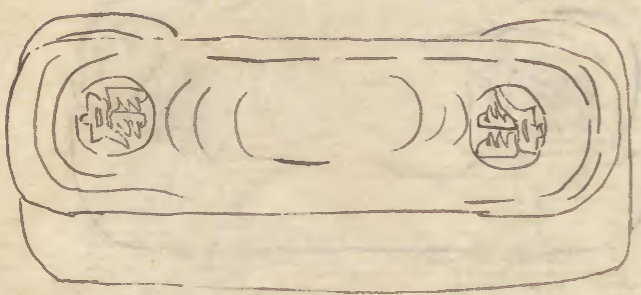
附録

近年舶來金銀畧記

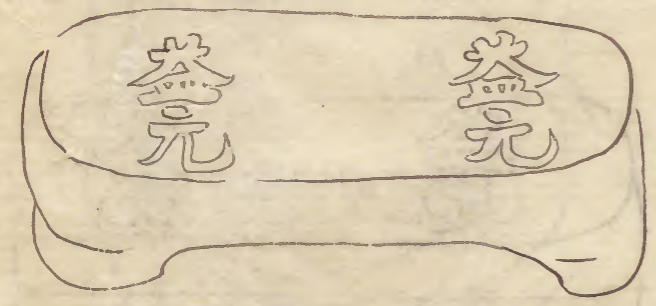
足赤金

九呈金

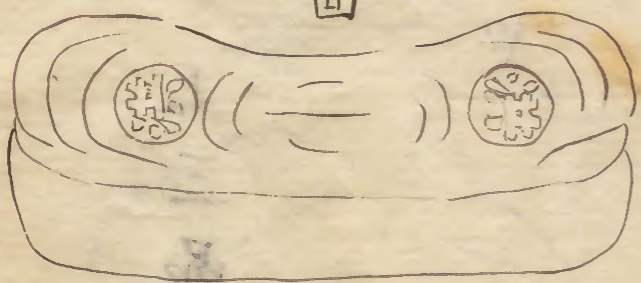
面



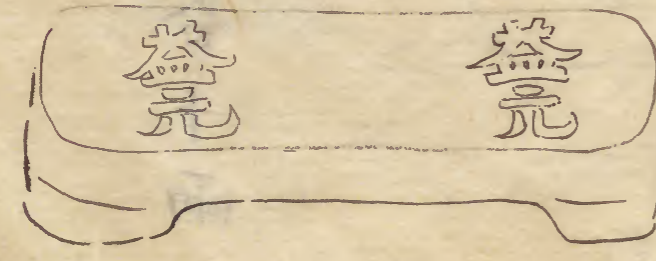
背夕

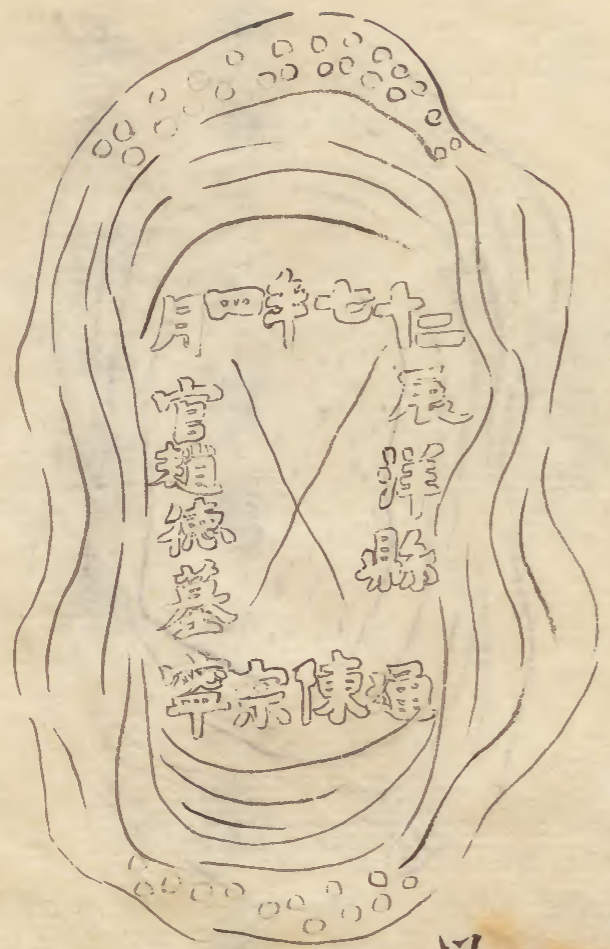


面



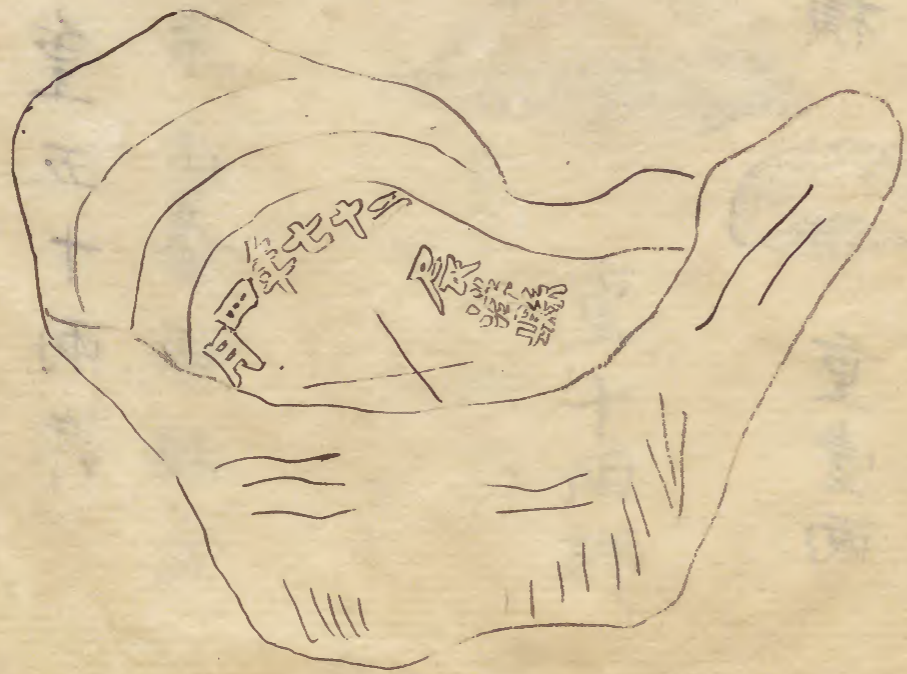
背



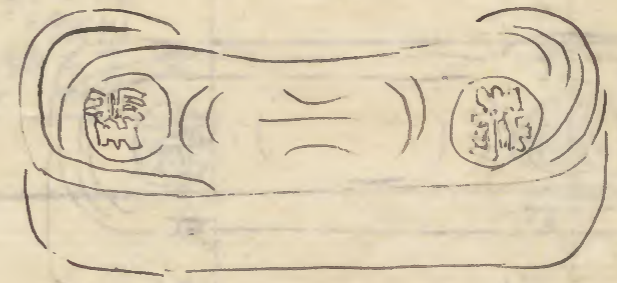


面

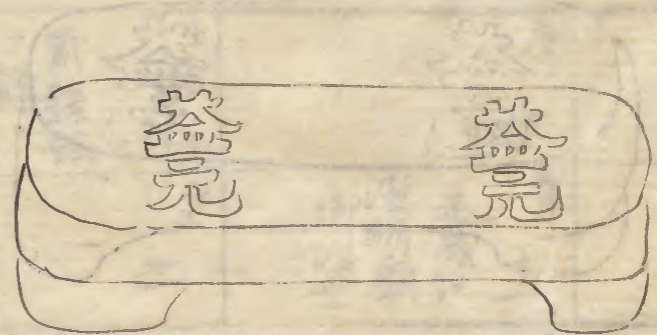
元寶足紋銀



斜



八星金

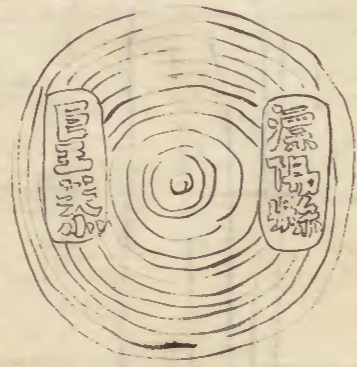


上三品重各十兩

右金三品寶曆十三年癸未九番船主
王履階始齎來

右銀三品寶曆十三年癸未九番船船主
 玉履階始齋来

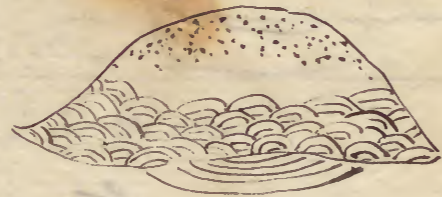
面



中形足紋銀

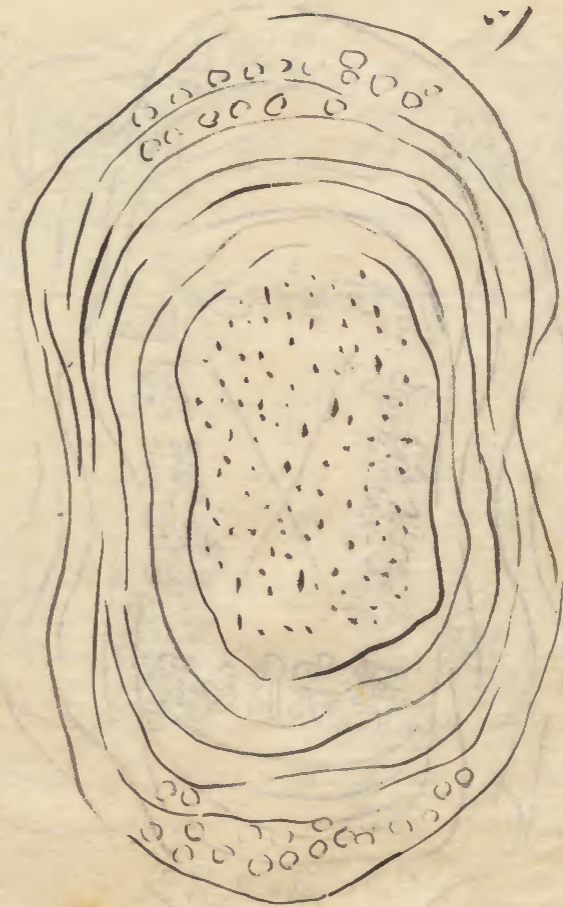
十

横



重十兩許

背



元絲銀

面



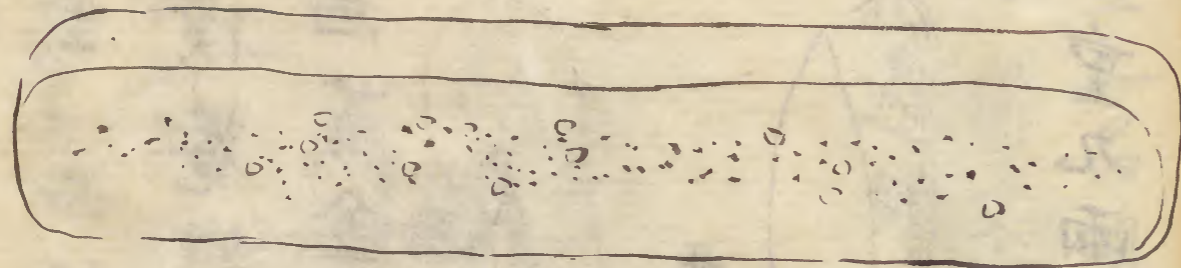
子横



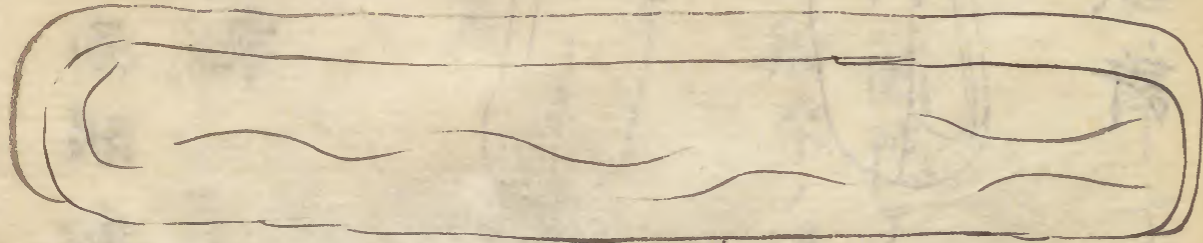
重壹兩

重五十兩許

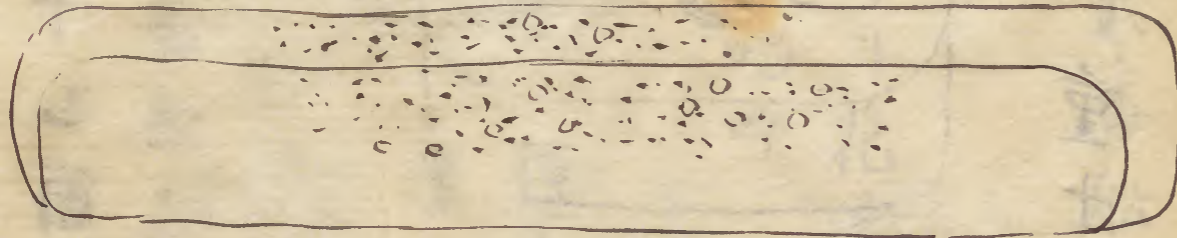
安南上板銀



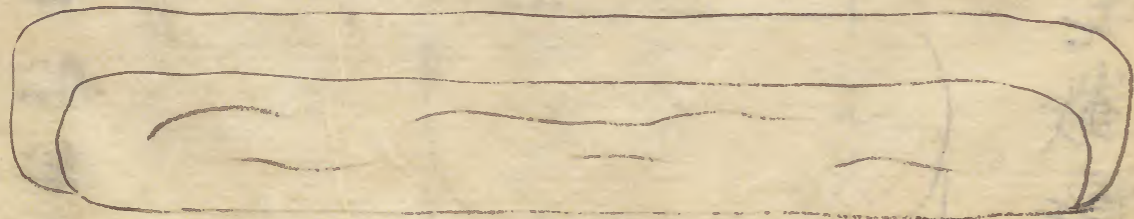
ム



安南次板銀

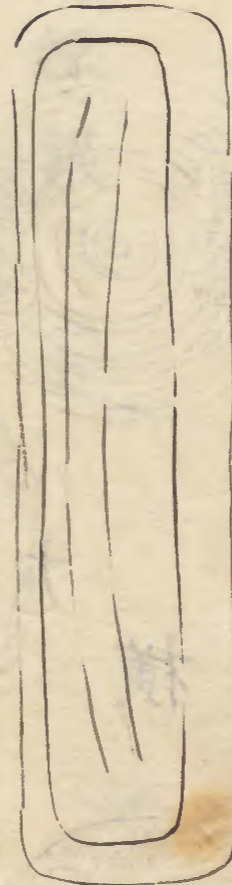


少

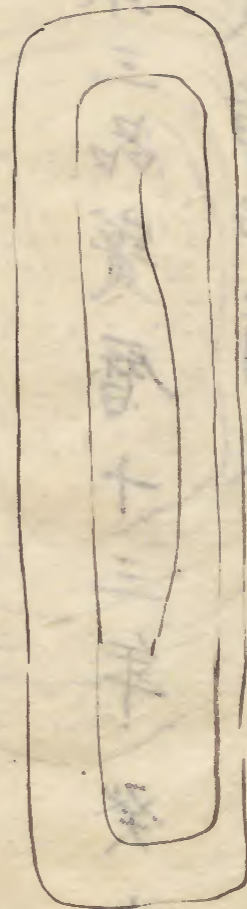


上二品各十兩許

背



面



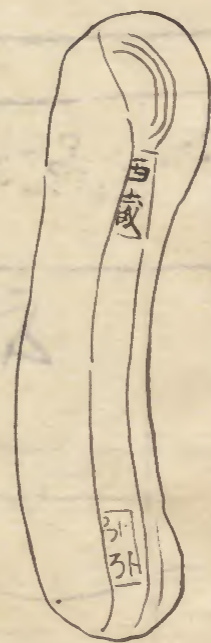
安南金

ヲ

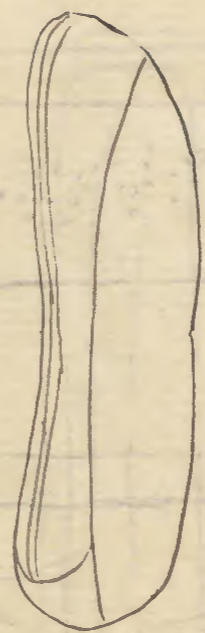
重十兩許

右金一品銀二品明和二年乙酉八番船船主
游撲菴始齋來

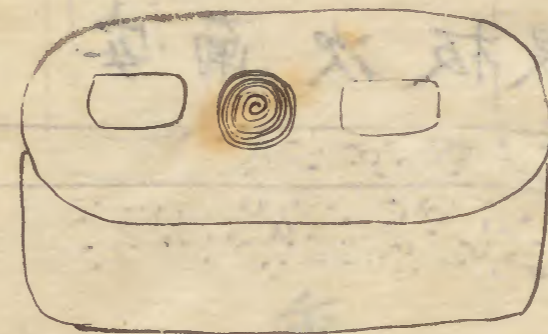
西藏金



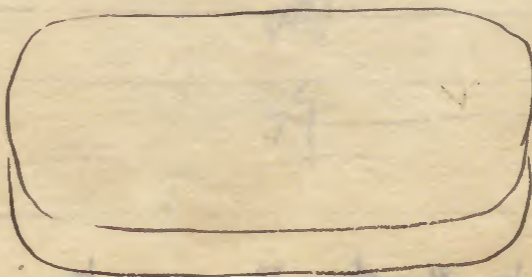
井



重九兩七錢許



重十三兩七錢許



右金二品明和四年丁亥貳番船船主崔輝

山始齋來

花邊銀

即阿蘭陀カトナリ花邊銀トシルス
モノハ船來ノ清人ノ唱呼ニ從フ



才



徑一寸三分
重七錢三分

右銀一品明和二年乙酉七番船船主崔景

山始齋來

阿蘭陀テカトン



徑一寸三分
重七錢二分五釐



徑一寸四分
重八錢七分



徑一寸三分
重七錢六分



徑一寸三分
重七錢六分



徑一寸三分
重七錢三分

右銀五品明和二年乙酉阿蘭陀船持來

外國渡來金銀銷鑠 本邦通用貨賄製造
畧數

元寶足紋銀

自寶曆十三年癸未至明和元年
乙酉渡來量
百三十貫四百九十八錢

中形足紋銀

自寶曆十三年癸未至天明元年
辛丑渡來量
三千百七十一貫五百六十一錢二分
四毫九絲四忽

元絲銀

自寶曆十三年癸未至安永六年
丁酉渡來量
七百五十貫五百五十五錢九分五釐
九毫一絲

足赤金

自寶曆十三年癸未至安永元年
壬辰渡來量
一十七貫六百二十四錢五分

九呈金

自寶曆十三年癸未至明和二年
乙酉渡來量
一貫四十八錢八分

八呈金

自寶曆十三年癸未安永元年
壬辰渡暹
一十五貫七百三十五錢八分

花邊銀

自明和二年乙酉至安永八年己
亥渡暹
一千百九十六貫百六錢

紅毛銀

自明和三年丙戌至天明元年辛
丑渡暹
一千四百七十七貫六十八錢四分六釐
九毫七絲

安南銀

自明和三年丙戌渡暹
二貫五百九十七錢二分

安南板金

自明和三年丙戌至天明元年辛
丑渡暹
二十貫九百九十一錢

西藏金

自明和四年丁亥至安永六年
丁酉渡暹
八貫五百十七錢一分

紅毛人頭銀

自安永六年丁酉至同八年己亥
渡來量
二百八貫二百七十四錢

安南棹銀

自安永九年庚子至天明元年辛
丑渡來量
二百八十貫四百二十八錢五分

同銀方品

自安永九年庚子渡來量
五十九貫五百七十一錢五分

銀總計

七千十六貫六百六十錢八分三釐三毫七絲四忽

右銀ヲ二分ニ分ツ

其一分

千七百五十貫六百七十八錢三分九釐二毫

五絲ヲ銷鑿シテ 本邦ノ通用

又ノ字錠銀豆版銀三千四百二十八貫六十一錢

七分七釐三毫トス

其一分

三千八百二十九貫九百十三錢三分三釐三毫

銷鑠ニテ 本邦ノ通用

南鐐貳銖判一百二十六万六千五百五十片トス

金總計

六十三貫九百十七錢二分



三貨備覽正編附録 終

